

根室地区サッカー協会女子審判（4級審判）研修会 報告

【実施日】 2022年10月8日（土）～9日（日）

【会場】 中標津町運動公園（実技～第2競技場、座学～管理棟2F）

【講師】 (公財)日本サッカー協会 S級インストラクター、元女子国際審判員
大岩真由美氏
(公財) 日本サッカー協会 1級インストラクター、HKFA 審判委員会指導者部部長
村山尚哉氏

【審判委員会】 越河、山中、勝瀬、藤本

【参加者】 南、玄、佐々木、中谷、五十嵐、松浦、津山、角谷、今野、松館、川田、上林、
方波見 13名（女性9名、男性4名）

【研修内容】 ①審判実技 「第28回中標津ロータリークラブ杯サッカー大会 U-10」
②審判座学 競技規則、プレゼンテーション

①審判実技

走り方やステップワーク、旗の持ち方や上げた時の角度、また上げてから下ろすまでの手順など細かく丁寧に指導していただきました。

試合中主審とのコミュニケーションを取りつつ、審判チームとして正しい判定を下すための努力をすることや、だからと言って主審に頼りすぎず自分の眼で見たものに自信を持って判定することなど、メンタルの重要性も教えていただきました。

初めは不安と緊張でいっぱいだった様子の参加者も、2日目には堂々と判定している姿が印象的でした。2日目には4名の参加者が初めての主審にチャレンジし、見事なゲームコントロールを見せてくれました。



②審判座学

前半は競技規則の中から「競技のフィールド」と「オフサイド」について、一問一答形式で理解を深めました。終始和やかな雰囲気、参加者の皆さんが質問をしやすい環境を作ってくれました。

後半は『大岩真由美 体験談』ということで華々しいご活躍と、その一方では女子審判第一人者と

しての苦労や失敗があったこと、そしてたくさんの恩師や仲間と出会い支えられてきたことなど、大変貴重なお話が聞けました。



参加者コメント

M. Kさん

サッカー審判の資格を1年前に取得したものの、自信を持つことが出来ずに、今まで何とかやってきました。この講習会を受けることで、自分の判定に対し、納得をして旗を上げることができるようになりました。大岩さんから分かりやすく的確なアドバイスを受け、すぐに試合で実践することが出来たからだと思います。また、審判は一人で行うのではなく、他の審判の方々と協力して行うものだと実感しました。審判の方々と、目を合わせ自信を持って行う事で、子供達の伸び伸びとした良いプレーに繋がればとてもうれしく思います。

今回の講習で学んだことを忘れないように、これからの活動に活かしていきたいと思います。

A. Iさん

先日は講習会を開いて頂き、ありがとうございました。

振り返り時間で改善点を指摘してもらい、気付く事ができた事もたくさんあったり、初歩的で基本的な疑問点でも分かりやすく教えてもらえて、全く自信を持てなかった私でも少し前進できたように思えました。

このような形の指導は初めてだったので、もっとこのような機会があれば、もっと自信持てる気がします。参加できて良かったです。ありがとうございました！

Y. Mさん

2日間指導していただきありがとうございました。

初めての主審ということでプレッシャーと不安がありましたが、試合前の丁寧な説明のおかげで、最後までコントロールすることができました。

副審の立ち位置、見え方も映像を使って説明していただいたため今後の審判活動に活かしていきたいと思います。

最後にこの研修会開催にあたり、さまざまな協力をいただいた皆様に感謝と御礼を込めて研修会の報告といたします。

【報告者】根室地区サッカー協会審判委員会育成・指導者部 藤本哉